

ペースがあふれる  
蟹江 LIFE BOOK

# Kanie ピース

Life in Kanie Town 蟹江で新しいしあわせな  
暮らしのカチを見つけよう！

蟹江は利便性が  
すっごくいい！

水郷のまち  
蟹江



Chapter 2  
パンの香り

朝のプチ贅沢なひとときです。  
パン屋さん巡りは、  
ついついたくさん買ってしまっことも。  
できたての香ばしい香りに誘われて  
毎日食べても飽きがないから、  
徒歩圏内にたくさんあるんです。  
美味しいパン屋さん  
「パンのまち」と言われるほど、  
実は蟹江町は

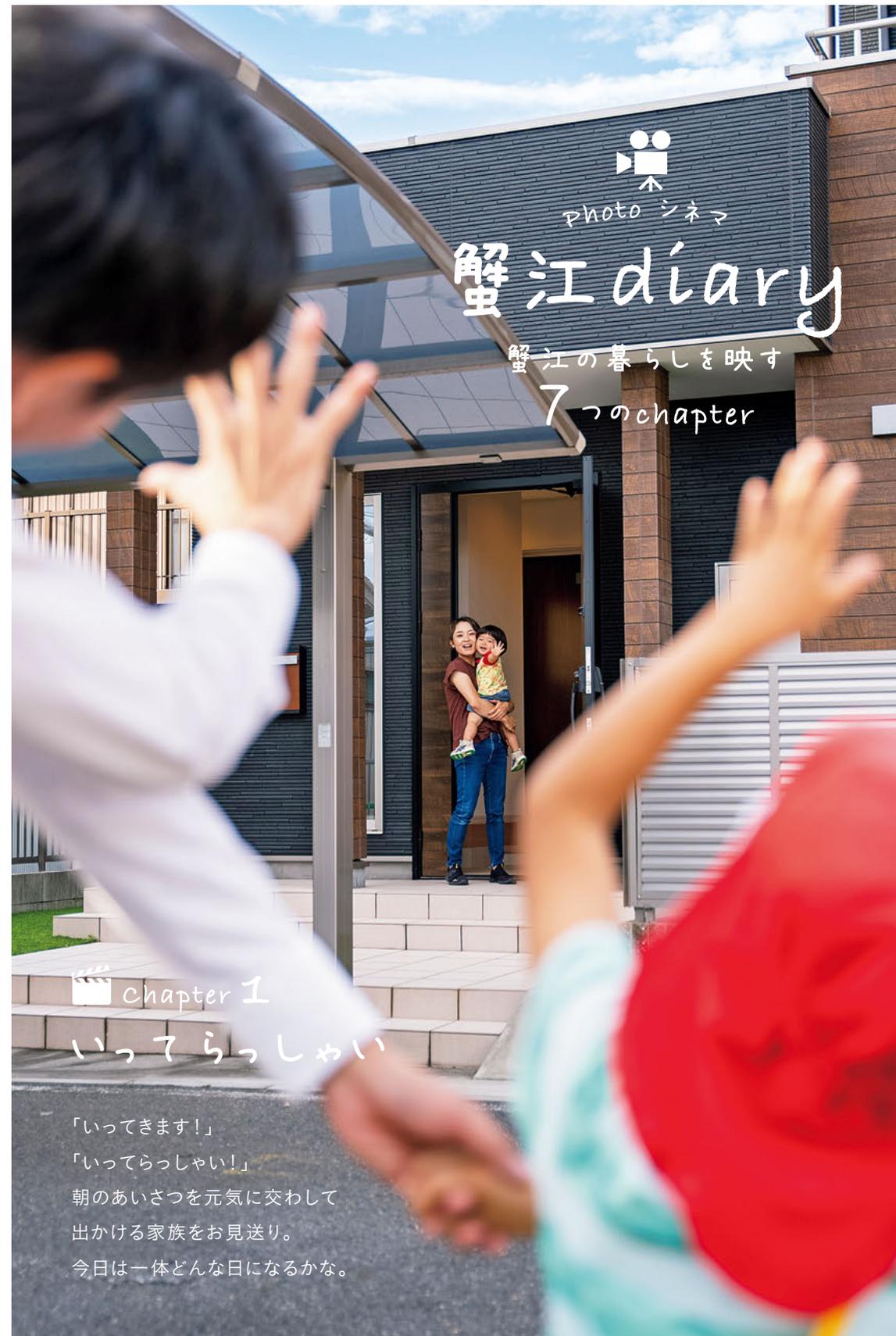


Chapter 3  
朝の蟹江駅

JRと近鉄が走る蟹江町。  
名古屋駅まで最短8分という  
恵まれた立地のため、  
蟹江駅の朝は  
通勤・通学する人でいっぱい。  
足早に駅の改札を通り抜けていく  
朝の光景は、毎日のこと。  
人もまちも  
活発に動き出す時間です。



photo シネマ  
蟹江diary  
蟹江の暮らしを映す  
7つのchapter



Chapter 1  
いってらっしゃい

「いってきます！」  
「いってらっしゃい！」  
朝のあいさつを元気に交わして  
出かける家族をお見送り。  
今日は一体どんな日になるかな。



## Chapter 6

### お買い物

食材を買いに近所のお店へ。  
 駅前の品ぞろえが豊富なスーパーや  
 地元産を集めた直売所など、  
 バリエティ豊かなお店が  
 町内各地にあるので、  
 ちょっとしたお出かけのついでに  
 ふらりと立ち寄ることも。  
 実はそれが楽しみだったりするんです。



## Chapter 7

### 帰り道

空が段々と暗くなってくると  
 何だかさみしい気分にも。  
 「今度はどこに行こうか」  
 「次はこれで遊ぼう」  
 そんな会話をしていると  
 自然とみんな笑顔になってくる。  
 さあ、温かい家に帰ろう。



## Chapter 4

### 元気にあそぼ

子育て支援センターや児童館には、  
 おもちゃがたくさん。  
 同じ年頃の子どもたちもいるので、  
 友だちづくりにもピッタリ。  
 親同士のつながりも作れるから、  
 気になることは  
 気軽に聞けちゃいます。  
 身近にお話できる環境があるのは、  
 とても心強いです。



## Chapter 5

### 緑の休日

「今日は外で遊ぼうか」  
 その一言に子どもたちは大喜び。  
 天気の良い日には、  
 緑豊かな公園へお出かけします。  
 花だんに咲いた花を眺めたり、  
 噴水を見ながらベンチで休んだり。  
 一番のお気に入りブランコ。  
 時間を忘れて夢中で乗っています。  
 またみんなで遊びにこようね。



ここがピース!

おいしいものや  
たのしいこといっぱい  
マルシェを満喫!

観光交流センター「祭人」では、毎月マルシェを開催。ゲームなどのイベントも盛りだくさんです。



ここがピース!

老舗酒造の  
人気銘酒を味わう

肥沃な土壌で育った日本酒「四天王」や、米の旨みを引き出した「最愛」が自慢の銘柄です。



ここがピース!

名古屋駅まで  
最短8分!  
高速道路も近い好立地

町内には3つの鉄道駅、高速のICがあり、名古屋駅まで最短8分という、抜群の好アクセスとなっています。



ここがピース!

運賃無料のお散歩バス  
がうれしい!

蟹江町のコミュニティバス「お散歩バス」が町内を巡っているので、車がなくても買い物やお出かけができてしまいます。



ここがピース!

スーパーや  
ホームセンターが  
そろっていて便利

品ぞろえが豊富なスーパーやホームセンターは、蟹江暮らしには欠かせません。



ここがピース!

児童館や保育所が  
充実していて  
子育てがしやすい!

町内に子育て支援センターが3つ、児童館が5つ、保育所が6つあり、身近にある充実したサポートに安心です。



ここがピース!

ゆっくりとした時間の  
流れの中で暮らせる喜び

川を活かした水と触れ合える公園があるなど、自然の豊かさを感じる穏やかな時間があります。



蟹江の暮らし

# ここがピースな Kanieピース

ここがピース!

源泉100%かけ流し!  
無料の足湯で  
いやしの時間を

名湯100選の「尾張温泉」の湯を使った足湯。気軽に立ち寄ることのできるいやしスポットです。



思わずピースしたくなっちゃう  
蟹江町の「いいね」なポイントが丸わかり!



他にもたくさんの  
Kanieピース情報を  
入手しよう!!

※Instagramで投稿された写真を使用しています

## グルメ

7 白イチジク



期間限定で販売される特産品の白イチジク。販売会では毎回争奪戦になるため、期間は要チェック!

6 おすすめグルメ



昼も夜も利用できる飲食店、おしゃれなカフェ、手土産にぴったりな和菓子屋さんがあります。

5 パンのまち蟹江



まちには美味しいパン屋さんがたくさん。あなたのお気に入りの一品がきっと見つかります。

## 景色

10 佐屋川の桜並木



春、散歩道や川に沿ってたくさんの桜が咲き誇ります。満開の桜を眺めながらのピクニックはいかが。

9 佐屋川創郷公園



展望塔を囲むように佐屋川が曲がりくねっているため、いろんな角度からの風景が楽しめます。

8 日光川ウォーターパーク



外周は約1kmの散策園路になっているので、ウォーキングやランニングをする人も多いです。



インスタグラムで蟹江のピースな1コマを募集しました!

ここがピースな蟹江の暮らし  
Kanieピース

## イベント

2 すなりまつり 須成祭



約100日間かけて数々の祭事が行われる、別名「百日祭」と呼ばれる祭りです。

1 町民まつり



温かい雰囲気の中行われるイベント。ステージ発表や飲食コーナー、特産品販売など楽しい催しが目白押し。

## 子育て

4 the family cafe manma



「映え」なフォトブースがある親子専用カフェ。親子で安全に過ごせると大人気です!

3 公園



町内にある40ヶ所以上の公園・緑地はそれぞれ個性ある場所ばかり。どこで過ごすか迷ってしまうかも。

※インスタグラムで投稿された写真を使用しています

## 戸谷さんちの日常

08:00

子どもは幼稚園へ。元気いっぱい出かけます。

午前中に家事をこなす!

09:00

自宅隣の事務所  
所に勤務。お客様に丁寧に説明します。

11:00

13:00

ファミリー  
カフェで  
ランチ

16:00

母から夕飯の差し入れ。実家が隣だから、近くて助かります。



田園風景など穏やかな部分がありつつも、名古屋に近くて便利。とてもバランスがよいまちです。

休日は家族やご近所さんとBBQ。暑い日はウッドデッキでプールも楽しめます。



## interview

### 蟹江で暮らす

ママのピース  
移住者のママ仲間がいて心強い!

パパのピース  
実家が隣で子育ても安心!

ボクのピース  
お外でいっぱい走り回れる!



**戸谷さんFamily Uターン**  
学生の時に建築を学ぶため関東へ。家業を継ぐために、約16年ぶりに蟹江町にUターン。

当っています。

ママ：自宅を建てる際にインテリアに興味をわき、勉強して資格をとりました。広報用SNSを運用し、従来のリフォーム依頼に加えて、若いファミリー層からの外構工事の依頼も増えてきました。

パパ：幼い頃と比べてまちなみも少し変わり、スーパーなどもできて便利になってきています。

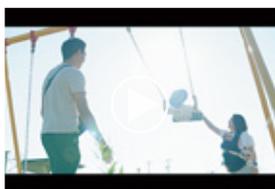
ママ：蟹江町は、名古屋に近いのに地価が安くてのどか。けれど、あちこちでイベントやマルシェが行われるなど、にぎやかな部分もあり、とてもバランスのよいまちだと思います。

ママ：夫は蟹江町出身ですが、私は札幌市出身。こちらに知り合いが一人もいないうえ、文化圏が全然違う土地に馴染めるか不安でしたが、実際に移住してみると、意外と地方から移住されている方が多いことにびっくりしました。近くに子育て支援センターがあって、そこでママ友を作ることができました。子どもも気に入っていて、毎日のように通っています。

パパ：祖父が60年前に創業したりフォーム会社を引き継ぎました。私は営業と現場監督、妻はインテリアコーディネーターと広報を担当

## movie

もっと知りたい!



もっと詳しいインタビュー動画はこちらから!



check it out!

## 宮田さんちの日常



08:30

みんなを送ったら、ママはもうちでリモートワーク。

08:00  
子どもたちは保育園へ、パパは電車で出勤します。



18:00

保育園へお迎え

今日の夕飯は何か？



18:30

小上がりの和室でママと一緒にカード遊び。



19:00



21:00

パパが帰宅。子どもたちは大喜びで駆け寄ります。



もっと知りたい！



もっと詳しいインタビュー動画は  
◀こちらから！



check  
it  
out!



地価が安いので広い土地が購入でき、夢であった庭付きマイホームを手にすることができました。

ママ：以前はマンションに住んでいたのですが、注文住宅が夢だったこともあり、夢を実現するために蟹江町に移住してきました。夫婦ともに職場が名古屋市内にあるので、交通の利便性や実家との距離、地価の安さを考えると、蟹江町がピッタリでした。

パパ：蟹江町は、これまで縁もゆかりもない場所だったのですが、アクセスの良さやインターチェンジがあることを知り、「これは狙い目だな」と思っただけです。名古屋駅まで最短8分つてなかなかないことだと思います。

ママ：暮らすうえで環境がいろいろ

ろそろっているのも良かったです。子育て支援センターにはおもちゃが充実していて過ごしやすいですし、児童館の夏祭りなどのイベントでママさんたちと出会うこともできます。食品から薬局まで、お店が町内にたくさんあるので買い物に困ることもありません。

パパ：蟹江町に住んでみて、子どもの成長にも良い環境で、とても住みやすいまちだと感じています。

ママ：ほどよく田舎で、のびのびと子育てしつつ、便利さもあるので、本当に過ごしやすい場所です。移住してきて良かったです。



自宅から徒歩1分圏内の公園。広いのでおもしろい走り回れます。

interview

## 蟹江で暮らす

自分たちの理想にピッタリな場所。

蟹江町と出会えたからこそ

夢を実現できました。

ママのピース  
徒歩圏内でも生活できて便利！

パパのピース  
名古屋市まで近くて通勤ラクラク！

ワタシのピース  
季節ごとに公園にお花が咲いてきれい！



### 宮田さんFamily 1ターン

2人目の妊娠を機にマイホームを建てるため、職場のある名古屋市から蟹江町へ1ターン。



# Kanie 移住・定住サポートガイド

移住・定住する前に知っておきたい  
気になることをまとめました。あらゆる面  
から、あなたの移住・定住をサポートします！

## サポートナンバー①

### 暮らし便利

蟹江町は、名古屋市の西隣にあります。JRと近鉄が走り、東名自動車道蟹江インターチェンジがあるため、名古屋駅まで電車で最短8分、自動車で20分という、好アクセスを実現

名古屋駅まで  
最短8分



町内のスーパー  
7店舗



しています。また、品ぞろえ豊富なスーパーが7店舗もあるため、生活必需品は全て町内でそろいます。

## サポートナンバー②

### 子育て環境

町内に3ヶ所ある子育て支援センターや各小学校区にある児童館などでは、子育て家庭への切れ目ないサポートに力を入れています。助成制度や相談事業の面だけでなく、イベントなどを通じたママ友づくりも重視。あらゆる面で支え、蟹江町で安心して子育てできる環境づくりに取り組んでいます。



## サポートナンバー⑥

### 自然環境

蟹江町には蟹江川をはじめ6本の河川が流れており、「水郷のまち」と呼ばれるほど水と暮らしが密着しているまち。雄大な川に沿って続く緑や四季折々の花々をいつでも楽しめるのは、自然豊かなまちならではの特権です。



## サポートナンバー③

### 安心安全

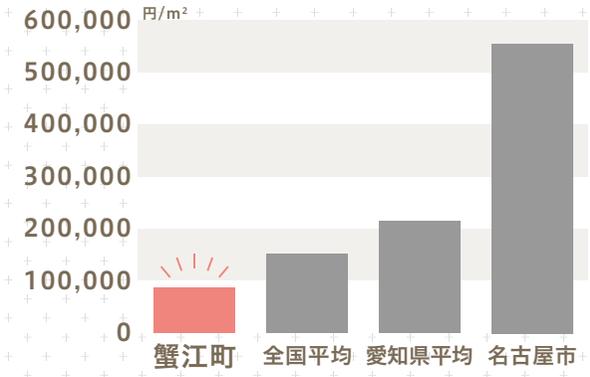
安心安全な暮らしの実現のため、防災訓練の実施や防犯活動団体の活性化、交通安全教室の開催などに取り組んでいます。一人ひとりの防災・防犯への意識向上を図りながら、まち全体の防災・防犯力を高めています。



## サポートナンバー⑤

### 生活環境地価

蟹江町は隣接する名古屋市に比べ地価がとて安いです。直近の地価を調べても、その結果は一目瞭然。名古屋市や愛知県平均、全国平均よりもさらに安い地価のため、都会では実現が難しかった、庭付きの広い家がお手頃価格で手に入るかもしれません。マイホーム購入を検討している方は、要チェックです。



出典：土地DATA「土地価格相場が分かる土地代データ」  
2022年基準地価平均

## サポートナンバー④

### 歴史文化

秀吉軍と織田・徳川連合軍が激しい戦いを繰り広げたという蟹江合戦があったことで知られる蟹江城址があり、その近くには蟹江町歴史民俗資料館もあります。また、8月に蟹江川で宵祭・朝祭が行われる須成祭は、400年あまりの歴史があるとされ、33の祭りで構成される「山・鉦・屋台行事」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されています。蟹江町なら、奥深い歴史を物語る数々の歴史文化に触れることができます。



名古屋駅まで  
最短8分!



蟹江町

名古屋市



# アクセスGUIDE



蟹江 LIFE BOOK【移住・定住ガイドブック】

*Kanie* キース

発行：愛知県蟹江町 / 発行日：2023年3月 / 編集：政策推進課



◀ 蟹江町公式 HP



◀ 蟹江町観光協会 HP  
蟹 navi



◀ 蟹江町公式  
YouTube チャンネル